

2011.2 diary

2月4日 晴れ

見学

ブライデストー(タスマニア島)を見学
タスマニア第二の都市ローンセストンから車でやく2時間位東に位置するスコッツデール地域にある広大なハーブ農園。ラベンダーオイルの収穫高は世界一とのこと。行ってみると確かに広がった。地平線の彼方までラベンダー畑がどこまで続いているのかわからない位広がった。



非常に残念なことに一面の紫のラベンダーの花は一週間前に全ての刈り取りが終わってしまっていて我々の見たのはその切り株が一面に残された荒涼とした茶色の畑だけだった。北海道の富田ファームのような観光農園であればラベンダーの刈り入れが終わった後もセージ等の鑑賞用の花が植えられていてそれなりに楽しめるが、このブライデストーはハーブを収穫を目的とした農場なので観光農園のような鑑賞用の花は栽培していない。それでもスーベニアショップはかなり充実していたのが何よりの救いでラベンダーを利用した様々な産物には興味深いものも多かった。日本人の新婚旅行のようなカップルが沢山買い物をしてしたが、本当は品物より世界一のラベンダー畑の花が咲き乱れる風景を目に焼き付けてその映像を日本にもって帰りたいのかもしれないと我身の不運を忘れしばし同情してしまっていた。

来る時はローンセストンと反対側のフレシキ半島から約半日のドライブで来たが、帰り道はローンセストンへの道を地図を見ながらドライブした。田舎道を1時間位走ると幹線道路に出たが、この道路の交通量はかなりのもので、都心に近づいてきたら渋滞気味になり人口20万の都市にしては思った以上に多い車の列にびっくりした。

2月12日 雪	購入	珍しく雪降りの日 残念ながらガーディニングには適さずで買い物デーとなってしまった。 雪の中ながら水仙が今が満開で白い清楚な花が春の訪れの近い事を告げていた。 本日の買い物はウッドアーチで小田原のビーバー登山で購入した。 木製だが骨組みがかなりしっかりしていたのと、自分でつくるとなるととても大変そうなので、 デザインは多少気に入らないところはあったがまずまずと考えて購入した。
2月15日 曇	購入	堆肥・苦土石灰を小田原ビーバートザンで購入。
2月16日 晴れ	アーチの設置 伐採 補修 花壇 開花	先週購入したウッドアーチを花壇①の階段のところに設置した。 基礎部分は羽付きの土台石があったのでそれに固定したので台風が来ても飛ばされることはないと思う。このアーチにつるバラを這わせようと思っている。 先月切り残した見晴台の横の桑の木の枝(上の3m位)を切り落とした。 花壇Pの土留め板の破損した部分を直した。 花壇Pの雑草抜き 花壇④kのタイム周り枯葉を掃除して肥料をやった。 梅(三分咲) ゴールデンクラッカー ペリーウインクル 芝桜 アロエ・木菊はそろそろ花の終わり
2月19日 曇	庭園灯	タイマー不調で点灯せず。見ると現在時間が4時間ほど遅れていた。 時間をあわせて様子を見ていたら消灯の設定時間にちゃんと灯が消えていたので一応大丈夫かなという状態だった。
2月20日 曇	木札の製作 花壇 庭園灯 開花	花壇別のナンバープレート(35本) ステイン塗布と番号の記載は来週に予定。 賞味坂の西側の花壇全部及びPの花壇全部(ミント花壇を除く)の雑草取りと肥料入れ(苦土石灰、堆肥) ③の花壇のオレガノ周りの枯れ枝、枯葉の清掃と雑草抜き 昨日不調が見つかったタイマーがやはりおかしいので予備の新品ととりかえた。 クリスマスローズ



2月26日 晴れ

森の下草刈り シルバーセンターの方二名で隣地の篠竹(先日伐採の許可を貰った)を含めて森の部分の下草及び細い木を刈りとってもらった。
苗床 672苗分を用意したが、少し種まき用土がたりなくなった。



苗植え
フレンチラベンダー(1株): 賞味坂横P①の花壇
行者ニンニク: ④a
レッドヤロー: ④b
コルシカミント: 花壇P②の桜の木の下方向
ルー: ⑤k
ヒソップ: P③
緋扇水仙: ⑥k
コリアンダー
イタリアンパセリ
竹原氏より寄贈の苗 二種類: ⑥

枯れ枝の整理 枯葉・伐採した枝等を一箇所に積み上げた。
開花 梅がほぼ満開
桜が数輪開花

